

令和6年度 こども家庭庁母子保健指導者養成研修 研修4 妊産婦のメンタルヘルスに関する研修

実施要領

1. 研修の目的

出産・子育てをめぐる環境の変化が進む中、支援を必要とする妊産婦を早期に把握し、支援につなげていくことが求められている。また、妊娠・出産を機に、母親にメンタルヘルスの不調がもたらされることがあり、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援につなげることが重要である。本研修では、周産期のメンタルヘルスに関する基礎知識や関係機関との連携及び助産所等の事例を学ぶことで、地域特性に合わせた事業を実施するとともに、流産・死産を経験された方を含め、心身の不調や育児不安を抱えた母親を適切な支援につなげることのできる人材を育成することを目的とする。

2. 主催者

こども家庭庁（実施団体：株式会社野村総合研究所）

3. 対象者

- ・都道府県・市区町村の母子保健担当者及び自治体において産後ケア事業を中心的に担っている方（または産後ケア事業の実施に向けて中心的な役割を担っている方）
- ・自治体の委託を受けている産後ケア事業実施施設の職員
- ・自治体の委託を受けた性と健康の相談センターの職員

4. 実施形態

オンライン（オンデマンド配信）形式で実施する。事前に申し込みいただいた方に対して動画専用サイトの閲覧パスワードを配布する。

5. 申し込み期間並びに配信期間

- ・申し込み期間：令和6年9月19日（木）～令和6年11月13日（水）
- ・オンデマンド配信期間：令和6年11月20日（水）～令和7年1月17日（金）

6. 研修プログラム

	研修プログラム	講師
①	<u>行政説明</u> 母子保健行政の動向（研修1～5共通）	こども家庭庁 成育局 母子保健課
②	<u>講義1</u> 精神科医療機関との連携	木村病院 公認心理師 後藤 美智子 氏
③	<u>講義2</u> 周産期メンタルヘルスの基礎知識	東北大学大学院医学系研究科 精神神経学分野 菊地 紗耶 氏
④	<u>講義3</u> 助産所における流産・死産の対応	産後ケアハウス杉原 hare 杉原 真理 氏
⑤	<u>事例紹介1</u> 産科・精神科と連携した支援	宮城県保健福祉部子育て社会推進課 子育て支援班 高橋 祥子 氏
⑥	<u>事例紹介2（都道府県）</u> 流産・死産を経験した方への支援	大阪府健康医療部保健医療室地域保健課 母子グループ 松尾 英子 氏